

郷土に感謝委員会 委員長 東村里恵子

【基本方針】

あなたにとって郷土とは何ですか？

「郷土に感謝」委員会では、私たちが暮らす新潟市秋葉区、新津地域の魅力を発信しながら、郷土とは何かと常に自らにも問いかけ、活動していきます。

思い起こせば、2000年11月、鉛色の雲が広がる冬の新潟に降り立ち1人不安だった私を救ってくれたものは、新津地域の人々の温かさ、多くの素晴らしい資源でした。

しかし徐々に、その宝物が活かされていない現状と、市民の郷土に対する意識の低さを歯がゆく感じるようになりました。

まちづくりには、若者・よそ者・バカ者が必要と言われます。さらに私は、女性の感性が加わることで、大きな変化がうまれると信じています。

私を受け入れ育んでくれた新津地域に感謝しながら、市民の皆さんが郷土に愛着をもてるよう、人と人、物と物をつなぎ合わせていきたいと強く感じています。

とかくまちづくりでは新たな試みばかりが注目されがちですが、続けることの大切さを里山事業を継続することで示していきます。

郷土・新津を魅力溢れるまちにするために・・・

「新津愛」を掲げながら、「郷土に感謝」委員会はJCIとして何ができるだろうか、チャレンジの1年です。

【事業計画】

1. 3月公開例会：新津愛をテーマに女性を中心とした公開例会
 2. 7月公開例会：「そうだ！秋葉山で遊ぼう！」
 3. 8月公開例会：「そうだ！また秋葉山で遊ぼう！」
 4. 毎月：秋葉区内クリーン作戦
 5. 9月：阿賀野川フェスティバルへの参加、協力
 6. 新潟ブロック協議会スポーツ事業（ソフトボール）のフォロー（優勝旗奪取！）
 7. 他の委員会担当事業への協力
 8. 会員拡大交流会
-

【基本方針】

我々J Cは、明るい豊かな社会を築くことを目的に志を同じくする者が各地に集結し、各々が郷土への感謝と誇りを抱きながら日々活動を続けております。しかし、その活動がただ闇雲におこなわれているとすれば、本当に望むべき成果を得ることはできないと考えます。まずは我々J A Y C E Eが自らの立ち位置を確認して、そしてこれからの活動の在り方を真剣に考えることが必要であります。

当委員会は、L O Mの意思決定を司る理事会・総会の運営及び各事業の報告を基軸とした活動をしてまいります。事業はL O Mメンバーが準備・設営から結果検証を含む報告までを周知することでより意義深いものになります。そのバックアップを当委員会が行うことで各事業がより成果を上げることができると考えます。その上で、どのような事業がこの地で望まれているのか、そしてどの方向性が我々に適しているのか、新公益法人制度改革と向き合い、公益社団法人か一般社団法人かを検証する場を設けます。また、新潟市長選挙に向けた公開討論会の開催、近郊L O Mで構成されますS C L O M 5の共同事業への参画もいたします。

この地への感謝、同志への感謝を大切にして活動していくことが、この郷土にそして我々自身に感動を生むことと確信しております。

【事業計画】

1. 理事会の開催
 2. 1月例会（新年会）の開催
 3. 総会（2月・7月・11月）の開催
 4. 12月例会（忘年会）の開催
 5. 新公益法人制度改革に向けた会員の意見集約・定款等の精査
 6. 新潟市長選挙に向けた公開討論会
 7. S C L O M 5への参画
 8. 対外紙の発行
 9. ホームページの運用・管理
 10. 予算・財務の適正な管理
 11. 『基本資料』『名刺』『会員名簿』の作成
 12. 新潟ブロック協議会スポーツ事業（サッカー）のフォロー
 13. 他の委員会担当事業への協力
 14. 会員拡大交流会
-

【基本方針】

これまでのJ C活動を通じてJ Cの魅力のひとつに思った事は、会社という単一組織の所属だけでは得られない貴重なつながりを構築できる事です。簡単に言えば友達が増える事です。また、この出逢いにより、多くの刺激を受け、自らの成長、新津J Cの成長、ひいては地域の成長がJ C活動を行う意味だと思っています。

2010年度は新津商工会議所青年部と合同で例会を開催します。我々J Cと同じ様に地域に根ざし活動する団体、その同世代の団体と合同で活動する事は、新しい発見、新しい経験、そして新しい出逢いを得る事が出来るでしょう。まずはメンバー同士が深い交流を持ち、お互いの経験、知識を通して高めあう事ができれば、必ず素晴らしい事業が成せると考えています。また、にいつハロウィン仮装祭りや新潟市新津野球場の例会も他の団体や市民の方々と協力し開催することにより新たな出逢いの場になります。これらの事業を通し、J Cの熱意、魅力をより近くで感じてもらう事ができれば、必ず会員拡大につながると確信しています。

当委員会は出逢いに感謝委員会です。すべての出逢いに感謝し、また皆さんに新たな出逢いが提供できるよう全力で活動していきます。

【事業計画】

1. 2月例会 新津商工会議所青年部との合同例会
 2. 5月例会 出逢いをテーマにした公開例会
 3. 10月例会 第4回にいつハロウィン仮装まつりの共催
 4. 11月例会 新潟市新津野球場にて公開例会
 5. にいつ松坂流しへの協力
 6. 新潟ブロック協議会スポーツ事業（ゴルフ）のフォロー
 7. 他の委員会担当事業への協力
 8. 会員拡大交流会
-

わんぱく相撲特別委員会 委員長 間 將徳

【基本方針】

昨年この新津の地で「第25回わんぱく相撲全国大会予選新潟ブロック大会 兼 第18回J Cわんぱく相撲新潟県大会新津場所」が関係各位のご協力のもと、無事開催されました。まだまだ小さな子供たちが必死に戦っている姿を見て、心から感動した人も多かったでしょう。勝つ喜び、負ける悔しさ、そしてそこで生まれる繋がり、友情。私も子供の頃参加しましたが、今でも大切な思い出です。

J C活動を通してこのような素晴らしい機会を子供たちに提供できることに感謝し、 精一杯戦っている子供たちや、見守ってくださるご家族、全ての方々に感謝し、沢山の感動を与えられるような大会に今年もしていきます。そして新津相撲連盟の皆様のご支援を頂きながら、子供たちの力を最大限引き出せるようサポートし、今年こそ！全国大会に出場できる逞しい新津わんぱく力士を育成していきます。それと同時に、我々も自己を磨き、心身共に良い意味での「わんぱく」な青年となり、この新津の地から明るい豊かな社会を創っていきましょう！

Boys be WANPAKU!!

【事業計画】

1. 4月例会 わんぱく相撲あきは場所の開催
2. わんぱく相撲県大会出場選手の引率
3. わんぱく相撲全国大会出場選手の引率
4. 次世代わんぱく力士の発掘及び育成
5. 他の委員会担当事業への協力